



現場のリアルを「薬学」する 向精神薬の適応外使用



「薬局」
ホームページは
こちらから!

適応外使用の根拠となる
データは?

使用妥当性を評価
するポイントは?

リスクとそのモニタリング・
薬学管理のポイントは?



この処方、なぜこの場面で?
その適応外使用、一歩踏み込んで考えてみませんか?

主な内容

- 向精神薬の“適応外使用”という選択肢
- 添付文書にない処方にどう向き合う?
 - ・ そもそも「適応外使用」とは何か?
 - ・ いつもの処方監査業務との違いは?
- 向精神薬の適応外処方のリアルに向き合う
 - ・ せん妄
 - ・ BPSD
 - ・ 睡眠障害
 - ・ 終末期の不穏、興奮、不眠
 - ・ がんの悪心・嘔吐
 - ・ 小児・青年期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性、攻撃性
 - ・ 老年期の摂食低下、体重減少
 - ・ 神経障害性疼痛、慢性腰痛
 - ・ 更年期等に伴う自律神経症状など

薬局

Vol.77 No.6

© 2026

2026 年 5 月 5 日発行

発行者

株式会社南山堂 代表者 鈴木幹太 編集長 村井恵美

〒113-0034 東京都文京区湯島 4-1-11

TEL 代表 03-5689-7850 www.nanzando.com

978-4-525-94032-4

装丁デザイン 有限会社タイプフェイス

装丁イラスト あべたみお

DTP 株式会社イオック／クニメディア株式会社／
株式会社ビーコム／有限会社タイプフェイス／
株式会社真興社／
株式会社ファントムグラフィックス

印刷 株式会社真興社

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

複製を行う場合はそのつど事前に（一社）出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得るようお願いいたします。
本書の内容を無断で複製することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。
また、代行業者等の第三者に依頼してスキャニング、デジタルデータ化を行うことは認められておりません。



A 9 1 7 7 0 5 7 7 0 5 - A